

II 編集後記 II

『史観』第一七二冊をお届けします。本冊はアジア史・西洋史各一本、日本史・考古学各二本の論攷を掲載いたしました。修士・博士後期課程に在籍している若手中心となっており、若い世代の『歴史』離れが指摘されて久しいわけですが、本学では確実に若手研究者が育ってきていることを物語っております。しかし、本冊所収の卒業論文・修士論文題目一覧の通り、一口に『歴史』と言っても、学生の関心領域は多様化しており、専門教育もそうした新しいトレンドとそれぞれの学問的伝統をどのように統合していくのかが問われているのではないでしょう。

なお、本年度から、大稔哲也先生、田畑幸嗣先生をお迎えすることができましたが、一方で、アメリカ史をご担当されていた竹本友子先生がご退職されます。これまでのご貢献に感謝いたします。また、いつもながら、『史観』の編集・発送、大会運営等は助手・助教のみなさんのご協力があつて初めて成り立ちます。それぞれの研究を大切にしつつ、第一七三冊もよろしく願います。

(寺崎秀一郎)

執筆者紹介（掲載順）

赤木 隆幸	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
大島 創	早稲田大学大学院文学研究科 博士後期課程
平林 美理	早稲田大学大学院文学研究科 修士課程
福山 佑子	早稲田大学ヨーロッパ文明史 研究所招聘研究員
高橋龍三郎	早稲田大学文学学術院教授
中門 亮太	青森県教育庁文化財保護課
平原 信崇	早稲田大学會津八一記念博物館 助手
田畑 幸嗣	早稲田大学文学学術院准教授

平成二十七年三月十八日印刷
平成二十七年三月二十五日発行

史観

第百七十二冊
定価 一千五百円

編集者 近藤一成

印刷所 株式会社 白峰社

発行所 早稲田大学史学会

東京都新宿区戸山一―二四―一

電話東京(三三〇三)四一四二番

振替〇〇一九〇―八―一四六二五